

競技注意事項

1. 本選考会は 2020 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本選考会申し合わせ事項により実施する。
2. 松山下公園陸上競技場の使用上の注意
 - 1) 競技場保護のため、舗装材を傷つけるような底が硬い靴での競技エリアへの立ち入りは禁止する。
 - 2) 競技場内におけるテープ等での貼り付けは厳禁とする。
 - 3) 競技場内のすべての電源は、主催者の許可なく使用してはならない。
 - 4) メインスタンド、バックスタンドともに 3 密を避け、距離を十分に空けた状態での使用を許可する。
 - 5) 松山下公園管理棟内のメインアリーナ、サブアリーナを大学待機場所とする。荷物は各大学が責任を持って管理すること。また、貴重品類は各自で保管し、万一のことがあっても主催者が責任を負うことはない。
 - 6) 競技エリアでは、競技場保護のため水、スポーツドリンク以外の飲料の持ち込みを厳禁とする。
3. 練習について

16 時 00 分から 17 時 30 分までトラックでの練習を許可する。なお、競技場周辺での練習は禁止とする。また、場内では競技役員の指示に従うこと。
4. 競技者の招集について
 - 1) 大学受付でのナンバーカード配付を 1 次招集とする。
 - 2) 最終招集は、各組の競技開始 10 分前にスタート地点にて行う。
 - 3) 選手が競技中に着用する靴の確認をメインアリーナ入口にて実施する。選手もしくは代表者が必ず確認を受けることとする。
 - 4) 競技者の競技エリアへの入場は 100m スタート側のゲートからとし、入場時には選手 ID の確認を行う。
 - 5) 各種目の招集開始・完了時刻は各組の競技開始 10 分前とし、招集開始時刻に競技者係から競技者本人が点呼を受けること。
 - 6) 招集の際には、ナンバーカード・商標の確認をする。その際、腰ナンバー標識(2 枚)を受け取ること。
 - 7) 競技者はビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技エリア内に持ち込んで서는ならない。スマートウォッチについては電波を発信しない状態（機内モードなど）に設定している場合のみ、持ち込みを認める。
 - 8) 招集完了時刻に遅れると、棄権したものとして処理するので注意すること。

5. ナンバーカードについて

- 1) ナンバーカードは大学受付で 1 名につき 2 枚配付する。そのままの大きさを胸と背に確実につけること。
- 2) 招集時に配付する腰ナンバー標識を両腰につけること。

6. 最終エントリーについて

最終エントリーは、大会当日(9 月 26 日(土))の午後 3 時半までとする。チームエントリー時に配付する案内に従って、正選手 6 名を記したリストを電子メールにて提出すること。なおこれ以降の選手の変更は認めないこととする。

7. 棄権について

- 1) 最終エントリー時点(9 時 00 分)で選考レースに出場できる競技者が 6 名に満たない大学は選考対象外とし、レースへの出場を認めない。
- 2) 選考レース開始後、棄権者または失格者が生じ、6 名分の記録がそろわない大学は選考対象外となる。ただし、個人の記録は公認記録として認める。

8. 応援について

- 1) 新型コロナウイルス感染症対策として集団応援は禁止とする。
- 2) バックストレートの芝生エリアを計測エリアとして準備する。各大学への振り分けは行わない。

9. 競技について

- 1) 計時はすべて電気計時(0.01 秒)を用いて計測する。
- 2) 主催者で水を準備し、給水所はバックストレートに設置する。給水後のペットボトルについては他の競技者の妨害になるような捨て方は厳禁とし、主催者が指定した位置に廃棄することとする。

10. 抗議について

競技会進行中に起きた競技者あるいはチームの行為、または記録や順位に関する抗議は、その競技者あるいはチームの代表者により、結果が正式発表(アナウンス)されてから 30 分以内に、担当総務員(大会本部常駐)を通じて口頭で審判長になされなければならない。なお、この時間内に申し出がなければ、何ら問題はなかったものと見なす。

11. 商標等について

競技者が競技エリアに商標のついた衣類、バッグなどを持ち込む場合は、「競技会における広告および展示物に関する規程」を遵守すること。基準を超える商標については必ずテープ等を貼って隠すこと。

12. 応急処置・緊急車両の手配について

- 1) 救急車などの緊急車両を手配する事態が起こった場合、一刻を争う事態でない限り大会本部の許可なく手配しないこと。手配する場合は、大会本部より車両の手配を行うので、詳細を含め大会本部に連絡すること。
- 2) 競技中の事故等による身体の故障の場合、医師が応急処置を行うが、事故の結果について主催者は一切責任を負わない。また、治療費等は本人負担とする。ただし、2020 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。

13. その他

- 1) 競技運営上、多少競技日程を変更する場合がある。
- 2) 競技場・メインアリーナ、サブアリーナの利用について
大学受付を 15 時 30 分、撤収完了時刻を 20 時 30 分とする。
- 3) 駐車場について
松山下公園運動競技場の駐車場を利用することとする。
- 4) 盗難・紛失について
主催者であなかった物品については一時保管するが、その他のものについては一切責任を負わない。なお、遺失物等は学連控室にて管理する。
- 5) 大学で出したゴミは、必ず大学で持ち帰り処分すること。また、駅等の公共施設への廃棄は厳禁とする。
- 6) その他不明な点は大会本部まで問い合わせること。
- 7) 新型コロナウイルス感染症対策として、本競技会を中止とする場合がある。